

令和8年度 第2回

国土交通省

選考採用試験（社会人経験者・総合職（技術系）相当・課長補佐級）

受験案内

1. 職務内容及び待遇

- 国家公務員総合職（技術系）試験に合格した者相当として採用し、幹部候補として、国土交通省所管行政に関する政策の企画及び立案又は調査及び研究に関する事務に主として技術的な知識を活用して従事する課長補佐相当職員として任用します。
- 給与（各種手当等）は「一般職の職員の給与に関する法律」に基づき、各人のこれまでの経歴に即して支給されます。手当としては、地域手当、扶養手当、期末手当・勤勉手当等があります。

<参考>モデル給与例

本省補佐級（31歳（5級1号俸と仮定））

…基本給（月額）約 44.6 万円（俸給＋地域手当＋本府省業務調整手当）、年収約 739 万円（期末・勤勉手当含む）

※超過勤務手当、扶養手当、住居手当、通勤手当は含まれておりません。

※上記モデル例は参考であり、実際の算定にあたっては、個人の経歴等や業務内容を踏まえて算定することになります。

※上記基本給・諸手当は令和8年4月1日時点のものです。法律等の改正により変更となる場合があります。

- 勤務時間は1日7時間45分、原則として土・日曜日及び祝日等の休日は休みです。
- 休暇には、年20日の年次休暇（10月1日採用の場合、採用の年は5日。残日数は20日を限度として翌年に繰越し）のほか、病気休暇、特別休暇（夏季、結婚、出産、忌引き、ボランティア等）、介護休暇等があります。
- ワーク・ライフ・バランス（仕事と家庭生活の両立）支援制度として、育児休業制度等があります。

2. 求める人材

- (1) 公務に対する強い関心と、全体の奉仕者として働く熱意を有する者
- (2) 大学又は大学院において、計測、制御、情報工学、電気、電子、通信、機械、航空、土木、建築、材料工学、造船工学、農業農村工学、農学、林学、造園又は測量に関する課程を修めて卒業又は修了した者
- (3) 困難な課題を解決できる論理的な思考力、判断力、表現力その他総合的な能力を有する者
- (4) 適切かつ効果的に対人折衝・調整を行うことのできる能力を有する者

- (5) 職務遂行上必要となる基礎的な外国語の能力を有する者
- (6) 職務経験を通じて体得した効率的かつ機動的な業務遂行の手法その他の知識及び能力を有するもの
- (7) 採用後の研修又は職務経験を通じてその知識及び能力の向上が見込まれる資質を有する者
- (8) 国土交通省における社会資本の総合的な整備及び交通政策の推進に係る以下のいずれかの分野に関する業務に強い関心と専門的知識を有し即戦力となる人材
 - ・自動車 ・鉄道 ・海事 ・航空 ・電気通信 ・営繕(公共建築) ・建設機械、施工
 - ・住宅、建築 ・都市、まちづくり ・港湾 ・空港 ・河川 ・道路 ・上下水道
 - ・北海道開発(河川・道路・農業) ・砂防 ・造園 ・国土地理院

3. 応募資格

- 大学・高専等卒業後、民間企業、官公庁、国際機関等において、正社員・正職員として従事した職務経験が令和8年10月1日現在で通算7年以上となる者（高専等卒業後の職務経験の場合にあつては、令和9年3月末までに大学卒業若しくは卒業見込みであること）

※ 応募資格を満たしているかどうかを確認するため、最終合格者の方には、国土交通省が指定する日までに勤務証明書等を提出していただきます。勤務証明書等が提出できない期間は、職務経験に通算されませんので、ご注意ください。また、勤務証明書等を提出できない場合又は虚偽の記載がなされている勤務証明書等があった場合には、採用予定が取り消される場合があります。

- 以下に該当する方は応募できませんのでご了承ください。
 - ① 日本の国籍を有しない者
 - ② 国家公務員法第38条の規定により国家公務員となることができない者
 - ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その他その執行を受けることがなくなるまでの者
 - ・ 一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - ・ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
 - ③ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）
 - ④ 採用予定時期までに国家公務員法第81条の6に定める定年に達する者（令和9年度における定年年齢は63歳）

4. 採用予定数

十数名程度

5. 採用予定時期

令和9年4月1日(木)(採用予定日は採用者の事情に配慮しますので、ご相談ください。)

6. 選考日程

受付期間	10月9日(金)～11月15日(日)24時(受信有効)
第1次選考合格発表	11月20日(金)までに順次通知 ※エントリーされた方全員に、結果をメールで通知します。
第2次選考	11月26日(木)～12月3日(木)で指定する1日 ※第1次選考合格者に、日程調整のメールを差し上げます。
第2次選考合格発表	12月4日(金)までに順次通知 ※第2次選考受験者全員に、結果をメールで通知します。
第3次選考	12月15日(火)～12月23日(水)で指定する1日 ※第2次選考合格者に、日程調整のメールを差し上げます。
最終合格発表	12月24日(木)(予定)

7. 選考方法

第1次選考	書類選考(経歴評定)
第2次選考	面接試験(人柄、対人能力等についての試験) ※オンライン形式
第3次選考	面接試験(人柄、対人能力等についての試験) ※対面形式(国土交通省(東京都千代田区霞が関2-1-3 中央合同庁舎3号館)にて実施) 論文試験 (職務経験等に関する論文により、国土交通省所管行政に関する政策の企画等に必要な能力等を有しているかどうかを判断する試験)

※令和8年度第2回国土交通省選考採用試験(社会人経験者・総合職(技術系)相当・係長級)と併願された場合でも、選考は一度に実施します。

8. 応募方法

○ メールにより下記必要書類のデータを送付してください（郵送等による応募は受け付けません）。

○ 下記必要書類のファイル名につきまして、様式1は「(氏名)_01_履歴書」、様式2は「(氏名)_02_職務経歴書」と書き換えてからのご送付をお願いいたします。

○ 下記必要書類のファイルは PDF（拡張子.pdf）化したうえでのご送付をお願いいたします。

【必要書類】

- ・ 履歴書（別紙様式1）
- ・ 職務経歴書（別紙様式2）

【受付期間】10月9日（金）～11月15日（日）24時（受信有効）

【宛先】 hqt-senkou-engineer@ki.mlit.go.jp

9. 問い合わせ先

国土交通省大臣官房技術調査課 担当：岩川（いわかわ）
古谷（ふるたに）
近藤（こんどう）

国土交通省大臣官房公共事業調査室 担当：阿部（あべ）
田中（たなか）

国土交通省北海道局参事官付 担当：大鎌（おおかま）

TEL：03-5253-8129

E-mail： hqt-senkou-engineer@ki.mlit.go.jp